

阿南市立那賀川中学校



1. 学校の概要

- ① 生徒数 306名
- ② 校訓 「いのちを大切に」
 - 1. いのちを守る（生命の尊厳）
 - 2. いのちを育てる（人格の完成）
 - 3. いのちを生かす（生活の充実）
 - 4. いのちを広げる（隣人の尊重）
- ③ めざす生徒像 「めあてを持ち、いきいき学び合う生徒」
- ④ 環境目標・テーマ

校内および、家庭・地域におけるリサイクル活動等を通して、環境問題に関心を持ち、限りある資源を大切にす態度を育て、学校全体で環境保全に取り組む。

2. 行動方針

- ① 照明のスイッチをこまめに切ります。
- ② 手洗い・歯磨きの水を節約します。
- ③ ゴミをきちんと分別します。
- ④ 学校において、故紙や空き缶をリサイクルします。
- ⑤ 家庭や地域から資源ゴミを回収します。
- ⑥ 学校周辺の清掃活動に取り組みます。

3. 行動

① 資源ゴミ回収

<故紙・空き缶リサイクル>

<町内故紙回収>



玄関設置のアルミ缶
牛乳パック回収BOX



中学校内で出た故紙，図書館・給食センター等，主に町内のいくつかの施設で出た故紙を回収

故紙出荷記録表

夏と冬に1回ずつ町内に協力をよびかけ，故紙，空き缶，段ボール等を回収

② 節水・節電

<よびかけ>



教室スイッチ



加湿器

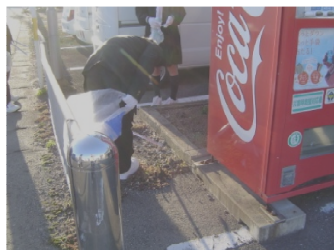


「水の大切さについて考えよう」

I S O コーナー

③ 学校周辺の清掃活動

<生徒会によるゴミ0運動>



生徒会本部役員と学級代表者，および美化委員による学校周辺のごみ拾い

④ ごみ分別

<各教室におけるごみの分別とリサイクル>



教室・職員室で活用しているリサイクルペーパーBOX

4. 具体的効果

- ・校内ではリサイクルペーパー回収，段ボール回収，牛乳パック回収等，さまざまな場面で回収を行っている。生徒や教職員の故紙リサイクルへの意識や活動は定着している。生徒による回収作業でも，積極的な態度が見られる。
- ・町内資源ゴミ回収は，PTAの協力を得て毎年行っている。町内の小学校や他団体も定期的に行っており，町民のリサイクル意識の高まりにもつながっている。
- ・節電については，日直活動を中心として行われ，教師も休み時間および授業はじめの巡視によりチェックを行っているが，教室の照明のつけっぱなしは，ほぼみられない。
- ・ゴミの分別については，各教室に分別用のごみ箱を設置している。給食時に出る給食関係のゴミも適切に処理されている。

5. 改善点

- ・節電・節水については，毎月の使用量をグラフにするなどの掲示物で意識の高揚を図っているが，トイレ等の電気・水道が「自動」になったこともあり，特に節水への意識の高揚をさらに図る必要があると考えている。
- ・生徒会本部役員や，各ボランティア活動を行っている生徒の中での意識は高まっている。全校生徒の意識がさらに高まる手立てを工夫していきたい。